

学校法人新潟青陵学園 社会連携センター主催

SEIRYOですカフェ

～絵本『100万回生きたねこ』から“生きる”を考える～

多くの人が普段話すことはない“死”について語り合う「デスカフェ」が全国で開催されています。生と死を題材にした絵本やアニメなどを用いて少人数で自由に話すことで、新たな気づきを得ることができます。この講座では、『100万回生きたねこ』を深く読む経験を通して、“生きる”について、皆さんと一緒に考えます。



作・絵：佐野 洋子『100万回生きたねこ』（講談社 刊）©JIROCHO, Inc./KODANSHA

開催日程 / 2025年 **9月20日** (土) 13:00～15:00

講師 / 佐々木 祐子 (新潟青陵大学大学院 看護学研究科 教授)
山口 恵子 (新潟青陵大学福祉心理子ども学部 子ども発達学科 准教授)

会場 / 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

参加費 / 500円 (コーヒー・お茶をご用意します) 定員 / 30名 (先着)

参加対象者 / 16歳以上 申込締切日 / 9月4日 (木) まで



©JIROCHO, Inc. / KODANSHA

題材

作・絵：佐野洋子『100万回生きたねこ』（講談社 刊）

講座の流れ

1. 講師による
絵本の魅力の講義
2. 絵本の
朗読を聞く
3. 絵本を読んで
考えを語り合う
4. 講師の専門分野の
視点で絵本を解説



佐々木 祐子

新潟青陵大学大学院
看護学研究科 教授

新潟県生まれ。北里大学看護学部を卒業後、臨床で多くの人の看取りを経験してきた。東洋英和女学院大学大学院で死生学を学び、日本人の看取りや死別した人のグリーフケアを研究テーマにしている。2018年より現職。現在は人の生と死の授業で、映画や絵本を用いた死の準備教育に取り組んでいる。



山口 恵子

新潟青陵大学 福祉心理子ども学部
子ども発達学科 准教授

北海道出身。北海道大学文学部を卒業し、国語科教員として勤務した後、北海道大学大学院教育学院に進学。2023年より現職。専門は絵本学、児童文学。月刊保育絵本「こどものせかい」の研究をメインテーマとしつつ、絵本の作品分析、保育における絵本の読み聞かせ等について教育・研究を行っている。

申込み方法

外部サイトPeatixもしくはメール、電話にてお申込みください。メールの場合は、イベント名と1～7(参加者全員分)の内容を記載して、下部に記載のメールアドレスにお送りください。Peatixの場合は、受講証を送付する都合上、お一人様ずつお申込みください。

1. 参加人数
2. 氏名(漢字)
3. 氏名(よみがな)
4. 電話番号
5. 住所
6. 年齢(任意)
7. 今後の講座案内を送付してもよいか

Peatix サイト



Peatixでの
お申し込みには
無料登録が
必要です

お願い

- ・開講日の1週間前をめどに受講証を郵送いたします。
- ・講座の録音、撮影はできません。ただし、本学の広報として受講中の様子を撮影させていただきますのでご了承ください。
- ・公共交通機関での来学を推奨いたしますが、お車での来学も可能です(駐車場から会場入口まで徒歩5分程度)。近隣駐車場への無断駐車はおやめください。
- ・応募者が最少実施人数に満たない場合や本学の方針により、開催方法の変更や開催を中止することもございますのでご了承ください。その際は、別途ご連絡させていただきます。

保育サービス

【申込期限】
8月18日(月)まで

保育園・幼稚園の年少(3才～)より、無料で保育サービスの利用が可能です。ご希望の方は、お申し込み時に「保育サービス利用希望」と記載し、以下の内容もご記載ください。

- ① お子様の氏名
- ② 年齢
- ③ 性別
- ④ 特記事項(アレルギー等)

※保育サービスは専門業者に委託し、運営いたします。
※定員は5名となりますので、お早めにお申し込みください。
※キャンセルされる場合は、お早めにご連絡ください。

学校法人新潟青陵学園 社会連携センター

〒951-8121 新潟市中央区水道町1-5939 / E-mail: ex@n-seiryu.ac.jp

TEL: 025-368-7053 (月～金 9:00～17:00 祝・休業日は除く)

